

今般電氣工務職工
名ヲ以テ組織スル電氣工組合電正會ハ左ノ要求
ヲ決議シ提出仕リ候間十芬御審議ノ上回答期日迄ニ何分ノ御沙汰相成度右要求書反
提出候也

要 求 書

大正十年七月 日
電氣工組合電正會
株式會社川崎造船所御中

要求條件

- 一、工場委員制度ヲ採用スルヲ(別紙参照)
- 二、他ノ労働組合ニ加入スルノ自由ヲ認ムルヲ
- 三、解雇及退職手當
七月の客定トシテ之
- 四、一、 會社ノ都合ニ依リ解雇ノ場合、死ニノ場合又ハ業務上負擔ニ依リ退職セシムル場合ハ左ノ手當ヲ支給スルヲ
勤続滿一ケ年以内者ニハ日給五十日分
勤続滿一ケ年ヲ超スル期間滿一ケ月ニ付日給三日分ツ増額
勤続滿五ケ年ヲ超スル期間滿一ケ月ニ付日給四日分ツ増額
勤続滿十ケ年ヲ超スル期間滿一ケ月ニ付日給五日分ツ増額
二、 自己ノ都合ニ依リ退職ノ場合
年齢滿五十年ニ達シタル後退職スルモノニシテ勤続滿十ケ年以上者ハ第一項ノ全額
病氣ノ爲不得已者ト認メ退職セシムルモノニシテ勤続滿六ケ月以上者ハ第二項ノ全額
前二號以外ノ理由ニ依リ退職スルモノニシテ勤続滿六ケ月以上者ハ第一項ノ半額

- 四、左ノ區分ニ依リ日給ヲ増加スルヲ
 - 男工 日給二圓以下 二十四錢
 - 日給二圓五十錢以下 二十錢
 - 日給三圓以下 十四錢
 - 日給三圓以上 三十錢
 - 女工 日給一圓以下 二十錢
 - 日給一圓以上 二十四錢
- 理由 相當ニ收入アルモノト雖モ家計困難ニ付右金額ヲ増加サレタシ
女工ノ平均日給ニ男工ノ半額ニ滿タズ分増キ其レニ從ツラ少ナキが故ニ
コノ際右金額ヲ増加サレタシ

- 五、創立二十五周年祝ノ意義性價並ニ分配方法ヲ明示スルヲ
- 六、病氣敬勤ノ場合ハ左ノ手當ヲ支給スルヲ
敬勤三十日以内ハ日給ノ半日分ツ
敬勤三十日以上七十日以内ハ日給ノ半日分ツ
七、應召ノ場合ハ其ノ服務期間日給半日分ツラ支給スルヲ
- 八、「ラ」ヲ「チ」ニ其他ノ危險防止ノ設備ヲ完全スルヲ
- 九、右要求條項ニ對スル回答期限ハ大正十年七月十五(即)五日前迄トス

以上
五(五)日
止